

Nakayama AIR 2021 質疑応答	
予算について	
質問	回答
制作費用等の支給はありますか？	30万～80万円の制作補助費が支給されます。詳しくは募集要項をご確認ください。
作家への制作補助費のほかに交通費や滞在費等の経費は支払われますか？	支払われません。制作補助費には、交通費、滞在費その他の経費を含みます。
作品設置にかかる費用は制作補助費にふくまれますか？	含まれます。
滞在施設はありますか？	鬼高スタジオに宿泊設備があり、ご利用して頂けます。
制作補助にプレ展覧会の必要経費（運搬費、材料費等）は含まれるのでしょうか？	含まれます。
応募方法について	
質問	回答
募集要項はどこでもらえますか？	ホームページからダウンロードしてください。
メールでの応募は可能ですか？	メールでの応募は受け付けません。応募用紙・資料は必ず郵送でご提出ください。
応募用紙・資料はDVDやUSBで提出することはできますか？	応募用紙は必ず紙媒体で提出してください。資料については、電磁的記録媒体での提出が可能です。その場合は、できればDVD等のディスクでの提出をお願いします。
応募内容・選考について	
質問	回答
募集人数は「名」で数えられていますが、1名分の予算をグループで使用することを前提に、複数人のグループで応募することは可能でしょうか？	可能です。
作品プランは映像やインスタレーションなどでも良いですか？	はい、表現形式の限定はありません。
作品プランに設置場所を明記する必要はありますか？	具体的な場所を明記する必要はありません。
作品プランはどの程度詳細なものである必要がありますか？	展示場所が決まった後、サイズ等の仕様変更が生じることも考えられますので、コンセプトやディテールがわかるものであれば、おおまかなもので構いません。
応募の際、制作についての見積りを用意する必要がありますか？	お見積もりをご用意いただく必要はございません。

選考審査は誰が行いますか？	ディレクター及び実行委員会が行います。
選考審査基準はありますか？	お答えしておりません。
制作について	
質問	回答
制作場所の見学はできますか？	予定しておりません。ホームページ上に会場写真を添付しておりますのでご参照ください。
作品の所有権はどうなりますか？	作品の所有権はアーティストに帰属します。
石を加工や溶接をすることはできますか？	できます。ちなみに規模によっては制作場所を変更する場合があります。
制作場所にwifiはありますか？	ありません。
作品制作、作品設置・撤去をサポートする技術チームはありますか？	います。コーディネーター及び技術チームがサポートを行います。
全ての工具、材料を用意する必要がありますか？	制作チームから貸し出せる工具もあるので、選考後、具体的にご相談ください。また、現地で材料手配を行う際にはコーディネーターが手配をサポートします。
制作アシスタントはありますか？	制作のフォローは行いますが、専属のアシスタントは用意しません。希望される場合には、市民ボランティアを募ることができます。
ワークショップ型作品制作では、全期間を通して鬼高のワークショップアトリエを使用することは可能でしょうか？	可能です。
ワークショップ型作品制作において、ワークショップをワークショップアトリエとして記載されている鬼高アトリエ以外の市川市内の場所で行うことは可能でしょうか？	可能です。
ワークショップ型作品制作におけるワークショップへの参加者の募集には、事務局のご支援をいただけるのでしょうか？	市内の様々な施設で告知を行います。
レジデンス期間に別の展示の作品を制作することは可能ですか？	可能です。 ディレクターと検討のうえ制作の計画をたてていただきたいと思います。
展示について	
質問	回答
プレ展示会はどこで行いますか？	調整中です。
展示会場の見学はできますか？	オフィシャルツアーなどは予定していませんので、個別にお願いします。
成果展において作品を設置することができる場所は中山法華経寺のどこですか？	決まっていません。選考後、プランをもとに協議を行い決定します。

展示候補場所は屋内だけですか？	屋内だけでなく、屋外もあり得ます。
作品設置・撤去はアーティストが行いますか？	原則としてアーティスト自身に行ってもらいます。もっとも、技術チームがサポートします。
ワークショップ型の作品制作で作成した作品も、2022年3月の成果発表展覧会にて展示を行いますか？	展示を行っていただく予定です。もっとも、展示の仕方は作品によって検討して頂けます。
プレ展覧会の出品作品について、既存作品ではなく本プログラムにおける制作作品のリサーチ段階（準備段階）のものを展示することは可能でしょうか？	可能です。